

■技術開発の目的

路面凍結を防止するための凍結防止剤（塩化ナトリウム水）の事前散布を散水車にて行う際に、少ない回数・短時間で路面全体に均等に散布できるように散布作業の効率化を目的として、散水車の凍結防止剤散布用アタッチメントを開発しました。

■開発技術の特徴

・本装置は路面凍結防止用の塩化ナトリウム水を均等に散布できるように、22個の重力散布用のボールバルブをアタッチメント形式として既存の散水車に簡単に取り付けられるようにしたものです。九州地方整備局で保有している散水車へ取り付けて使用することができます。

Point 1 ! 塩ナト水の均等散布が可能

・散水アタッチメントには左バー11個、右バー11個の計22個のニードルボールバルブを密に配置しており、また、左右端の2つずつはエルボにより外側方向に散水するようになっているため、対象路面に均等に塩ナト水を散布することが可能です。

Point 2 ! 現場の運用にあわせた流量調整が可能

・散水アタッチメントに取り付けているニードルボールバルブには0～100%までの流量調節機能がついており、中心部は少なめで両端は多めに散布したい場合など、各現場の運用に合わせてそれぞれのバルブ毎に細かな流量設定が可能です。

■適用現場条件

・時速50km程度以下での走行作業が可能な道路

■開発成果

・走行速度30～50kmと変化してもバルブの開度を調整することで少ない給水回数で均等な散布が可能。現在、直轄管理区間にて継続使用し、効果（1回の給水で約2倍の散布距離）を確認。



九州地方整備局所有車両に装着

凍結防止剤散布用アタッチメントの使用状況

